

ここが聞きたい!!

7名が登壇

町で統一したステッカーで子供を守ろう！ 新庁舎建設をしっかりと考えて！

田村三郎議員

問 現在、各小中学校で、子供を守る為の色々な対策がとられています。城山小学校においても「城山児童見守り隊」が結成され、地域住民95名がメンバーとして登録された。地域の有志の方が集まり、「車に『見守り隊』のステッカーを貼って、登下校時等に学校周辺を見まわろう」との案が出て、有志の方の善意で、ステッカー100枚を作った。しかしまだ数が足りない。今、本町で、子供を守る為の気運が高まっており、この機会



『見守り隊』のステッカー



に統一したステッカーが出来ないか。

答 (教育長) 青少年育成会議を通じて研究していく。

問 県は、久賀の町民グラウンドに、約400坪、建設事業費

7億円程度の、防災拠点施設の整備計画概要を発表した。本町としてもこの機会に新庁舎建設計画を、しっかりと考えて貰いたい。いざ大地震が発生した場合、町の部署が、バラバラの場所にあったのでは、即対処出来ないのではないか。既存の建物も、有効に活用し、出来るだけ無駄を省いた本庁方式を取るべきである。全町民の生命及び利便性もしっかり考えて貰いたい。

答 (町長) 県当局に感謝している。しっかり歩調を合わせていくことも必要不可欠である。

事後審査型指名競争入札& 出産一時金の窓口渡し制度

松井岑雄議員

問 本町の公共工事の入札方法は、特定業者だけの指名競争入札を実施中である。郵送による(IT)も含む。透明性の確保出来る「事後審査型指名競争入札」を実施すべきと考えるがいかがか。

答 (町長) 本町でも、透明性の確保の観点から現在検討中であり、近い将来実施したい。

問 国保加入者を対象に、出産一時金の支払い方法は、口座振込制度であるが、歳入歳出の明確なものは、申請時に、窓口現金払い制度を実施すべきと考える。

答 (町長) 周防大島町の誕生以来、分庁方式となり会計課は、大島総合支所にあるので、現在では、現金の管理が困難である。この為現在の口座振込み制度が、安心、安全である。



情報通信基板(ADSL)の整備を!!

問 周防大島町内で、ISDN局は沖浦局と、日良居局の2局であり、他局に比較して、情報格差は否めない。光通信が最良であるが、せめてADSL化に対応し、変更出来る様、NTT西日本企業に働き掛けをお願いしたい。

答 (町長) 町としても、情報格差是正のために、引き続き、ねばり強く企業をお願いをして参りたい。



日良居地区NTT交換局